



平成 19 年 8 月 10 日

各 位

大阪市中央区北浜三丁目 7 番 1 2 号東京建物大阪ビル
 会 社 名 日本駐車場開発株式会社
 代 表 者 の 代表取締役社長 巽 一 久
 役 職 氏 名
 (コード番号：2353 東証第一部・JASDAQ)
 問い合わせ先 執行役員 管理本部長 鈴木 周平
 電 話 番 号 0 3 - 3 2 1 8 - 1 9 0 4

平成 19 年 7 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 3 月 2 日に発表した平成 19 年 7 月期通期（平成 18 年 8 月 1 日～平成 19 年 7 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 19 年 7 月期通期の業績予想数値の修正（平成 18 年 8 月 1 日～平成 19 年 7 月 31 日）

(1) 平成 19 年 7 月期通期の連結業績予想（平成 18 年 8 月 1 日～平成 19 年 7 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	6,605	1,450	835
今 回 修 正 予 想 (B)	6,775	1,320	610
増 減 額 (B-A)	170	△130	△225
増 減 率 (%)	2.6%	△9.0%	△26.9%
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 7 月期)	5,548	1,824	1,069

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 178 円 37 銭

(2) 平成 19 年 7 月期通期の個別業績予想（平成 18 年 8 月 1 日～平成 19 年 7 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	6,205	1,420	941
今 回 修 正 予 想 (B)	6,415	1,370	816
増 減 額 (B-A)	210	△50	△125
増 減 率 (%)	3.4%	△3.5%	△13.3%
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 7 月期通期)	5,408	1,733	1,014

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 238 円 60 銭

2. 業績予想の修正理由

売上高については、駐車場事業において、地方都市における新規物件契約の獲得が順調に推移し、東京都心部においては、丸の内エリアのランドマークである丸の内ビルディング及び新丸の内ビルディングの駐車場を含む、丸の内中央パークの運営を新たに受託したことなどにより、平成 19 年 3 月 2 日の業績予想修正後の連結売上計画に対して 170 百万円 (2.6%) 超過する見込みであります。

経常利益については、駐車場事業において、景気回復や道路交通法の改正などを背景に駐車場の需要増加による競合の出現、賃料値上げなどにより、既存、新規ともに物件の利益率が計画よりも低下したことに加え、スキー場事業において、記録的な暖冬、小雪による集客不足となったことなどにより、平成 19 年 3 月 2 日の業績予想修正後の連結経常利益計画に対して 130 百万円 ($\Delta 9.0\%$) の減少となる見込みであります。

当期純利益については、東京都と係争中である駐車場に係る事業所税の課税についての裁判において、一審で敗訴 (現在控訴中) の判決が下され、過年度事業所税を 47 百万円計上したこと、保有する上場株式の評価損失を 83 百万円計上するなど、特別損失が 155 百万円程計上される見込みとなることにより、平成 19 年 3 月 2 日の業績予想修正後の連結当期純利益計画に対して 225 百万円 ($\Delta 26.9\%$) 減少する予定であります。

以上の理由により、平成 19 年 7 月期通期の連結業績及び個別業績の予想を修正いたします。

なお、配当金につきましては、当初の予定通り、1 株当たり 200 円の期末配当を行う予定であります。

(注) 本資料に記載しております予想数値は、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、上記予想数値と異なる可能性があります。

以上